



2025年12月19日

各 位

会 社 名 株式会社ミズホメディー
代表者名 代表取締役会長兼社長 唐川 文成
(コード番号: 4595 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役総務部長兼経理部担当 宇都 信博
(電話番号: 0942-85-0303)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年6月23日に公表しました2025年12月期の通期業績及び配当予想について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年12月期通期業績予想数値の修正 (2025年1月1日～2025年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025年6月23日発表)	百万円 9,064	百万円 3,164	百万円 3,038	百万円 2,235	円 銭 117.35
今回修正予想 (B)	11,349	4,690	4,722	3,443	180.77
増減額 (B-A)	2,284	1,526	1,683	1,207	—
増減率 (%)	25.2	48.2	55.4	54.0	—
(ご参考)前期実績 (2024年12月期)	11,429	4,917	5,167	3,773	198.12

(注) 当社は、2024年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 修正の理由

第4四半期会計期間（10月～12月）においては、新型コロナウイルス感染症の流行は夏場をピークに縮小傾向にあるものの、インフルエンザの流行は2024/2025シーズンより1ヶ月程度早い10月初旬から流行入り（過去20年間で2番目の早さ）し、さらに、11月中旬には警報レベルを超えるなど異例の早さで感染拡大しております。

同期間の直近の実績としては、上記インフルエンザの異例な流行に加え、年末年始に向けて両感染症の流行拡大の懸念等から、特に新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス抗原同時検出キットの需要が急激に増加し、各種経営施策による供給能力の拡大や新規の採用施設（病院・クリニック）増加の効果もあり、売上高は計画を大幅に上回りました。また、各利益につきましても、增收に伴う売上構成比の変化や稼働率の上昇等により計画を大幅に上回りました。

これらの状況と足下の両感染症の流行状況や供給体制等を踏まえ、前回発表予想を上回る見込みとなったため、業績予想を修正することといたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 2025年12月期配当予想の修正（2025年1月1日～2025年12月31日）

	年間配当金（円）		
	中間期末	期末	合計
前回予想 (2025年6月23日発表)	円 錢 —	円 錢 45.00	円 錢 95.00
今回修正予想	—	50.00	100.00
当期実績	50.00	—	—
前期実績 (2024年12月期) (株式分割後換算)	80.00 (40.00)	60.00 (60.00)	— (100.00)

(注) 当社は、2024年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前期実績（2024年12月期）の中間配当金につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。前期実績（2024年12月期）の合計の年間配当金につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割後の基準で換算した1株当たり年間配当金は100円となります。

(2) 修正の理由

当社は、業績に対応した配当を行うことを基本としつつ、配当性向、企業体質の一層の強化及び今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などを総合的に勘案して決定する方針を採っております。この方針に基づき、配当性向50%を目標として配当を実施するよう努めています。

通期業績予想の上方修正という結果を踏まえ、2025年12月期の期末配当予想につきましては、1株当たり45円から5円増配し、50円に修正することとしました。なお、修正後の期末配当予想による配当性向は55.3%となる見込みであります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる場合があります。

以上